

URESHINO BULLETIN BOARD

教材文化資料館平成28年度後期展「夢と青春の修学旅行」

「修学旅行」をテーマに、明治から平成までの行き先や学びの変遷、修学旅行ができるまでのプロセス、伊勢などの三大旅行先を紹介。各地の名所をイラストにした顔ハメ看板を設置し、記念写真の撮影ができます。また、懐かしの修学旅行専用電車を模型で再現。皆さまを、楽しい「夢と青春の修学旅行」の世界へご招待します。



↑「参宮旅行地図」京都市教育会編纂 昭和18年



→「修学旅行記念写真」小津鹿鳴館 大正10年

- 10月3日(月)～2月28日(金) 8:30～22:00 (土曜・日曜・祝休日 10:00～17:00)
- 教材文化資料館(附属図書館内)
- 休 11月19日(土)、23日(水)、12月28日(金)～1月4日(水)、14日(土)、15日(日)、24日(金)、2月25日(土)、26日(日)
- 教材文化資料館 ☎ 0795-44-2362

公開授業 「アフタヌーントーク ーグローバルに生きるー」

平成28年4月に専門職学位課程に設置されたグローバル化推進教育リーダーコースの授業を一部公開します。



授業科目
【グローバルイシュー論】
「核廃絶について」
秋葉忠利さん
(元広島市長、数学者)

● 平成29年1月9日(月) 13:30～15:00 (受付 13:00～) 前 神戸ハーバランドキャンパス・兵教ホール ￥ 無料

● 本学ホームページ (<http://www.hyogo-u.ac.jp/>) トップ「イベント情報」をご覧ください
● 神戸ハーバランドキャンパス ☎ 078-361-5023

教材文化資料館 「やっぱり大事!?ノート指導」展特別イベント 「田山修三氏講演会」

7月24日 教育子午線ホール

教材文化資料館「やっぱり大事!?ノート指導」展(平成28年8月末終了)の特別イベントとして開催。県内外から100人を超える参加者があり、「板書の達人」こと北海道教育大学岩見沢校の田山修三特任教授が語るノート指導の重要なポイントやアイデアに熱心に耳を傾けていました。



平成28年度課外プロジェクトが決定

学生生活の一層の充実を図ることを目的に、大学院生、学部生が自主的に企画した取り組みに対し活動資金を支援する事業。今年度は下記の4件が採択されました。

【今年度採択の課外プロジェクト】※敬称略

カンボジアと日本をつなぐ手紙トラベラー
廣瀬綾香(社会系コース4年)

加東市秋のフェスティバルにおける創作ブース
山本樹(学校教育系コース3年)

HICプロジェクト
鎌田奏(文化表現系教育コース2年)

「災害食」
知ろう!作ろう!広めよう!プロジェクト
小林裕子(行動開発系教育コース2年)

↓27年度採択プロジェクトの様子



↑28年度採択プロジェクトの様子

小野市との連携による地域連携推進事業 「理科&科学の 地域でのサイエンス祭」

7月28日～31日 小野市うらおい交流館エクラ

子どもたちの科学への興味・関心を育む地域の夏恒例のイベントを開催。6年目を迎える小野市との地域連携推進事業で、今年は4日間で延べ1,200人が来場しました。参加した子どもたちからは「楽しかった。来年も実験や観察をしたい」という感想が多く寄せられました。



第38回教育実践学フォーラムを開催 「意思決定のメカニズム ー心理学と脳科学の知見からー」

8月27日 大阪大学中之島センター

教育実践学の社会への発信と貢献を目的に連合学校教育学研究科が開催しており、今年度のメインテーマは「『意思決定』の科学と実践」。京都大学この未来研究センターの阿部修士特定准教授による講演には約60人が参加し、活発な質疑応答も行われました。



国際シンポジウム 「子育て支援にみられる地域性 ー子育て文化の比較からー」

9月17日 兵教ホール

これからの子育て支援を、地域性や文化の違いなど国際的な視点から考察することを目的に開催。約80人の参加者は、チュロンコン大学(タイ王国)のAnyamanee Boonsue講師や千葉大学教育学部の富田久枝教授の講義、名須川子理事・副学長の総括等に聞き入っていました。



● 募集
● 催し
● 過去の出来事
● 支援事業
● 日時
● 場所
● 休業日
● 受講料
● 申し込み先
● 問い合わせ先